

ヒヤリハットシステムは工場で発生するヒヤリハットを決められたワークフローに従って記録、管理、集計するプラットフォームを提供します。



こんなことで困っていませんか？

- ヒヤリハットを奨励しているが報告件数が増えない
- 一時は活動が活発だったが長続きしない
- 報告件数は多いがあまり新しい発見がない
- 過去のヒヤリハットは沢山あるがあまり生かされていない
- ヒヤリハットへの対策として新しいアイデアが出ない
- 活動の効果が見えにくい
- H S E 部門の担当者の作業負荷が大きい

j5Japanが提供する「ヒヤリハットシステム」は、

- ✓ 電子化で全ての作業がスピードアップ！
- ✓ 高度な検索機能で過去事例を有効活用！
- ✓ 対策実施によるリスク低減効果を定量化！
- ✓ ヒヤリハット活動の進捗を全員で共有！
- ✓ H S E 部門担当者を報告レビュー、集計作業から開放！
- ✓ 活動に参加する人のモチベーションを向上！

「ヒヤリハットシステム」の特徴は・・・

- ◆ データとワークフローの完全電子化！
- ◆ 電子メールを活用したワークフローの自動化！
- ◆ カスタマイズ不要ですぐに使える高度なパッケージ化！
- ◆ j5運転管理システムとの効果的な連携！
- ◆ 選択入力の多用による入力作業の負荷軽減！
- ◆ 色表示・サムネイル表示による操作画面の高い視認性！
- ◆ ヒヤリマップやダッシュボードによる工場全体での情報共有！

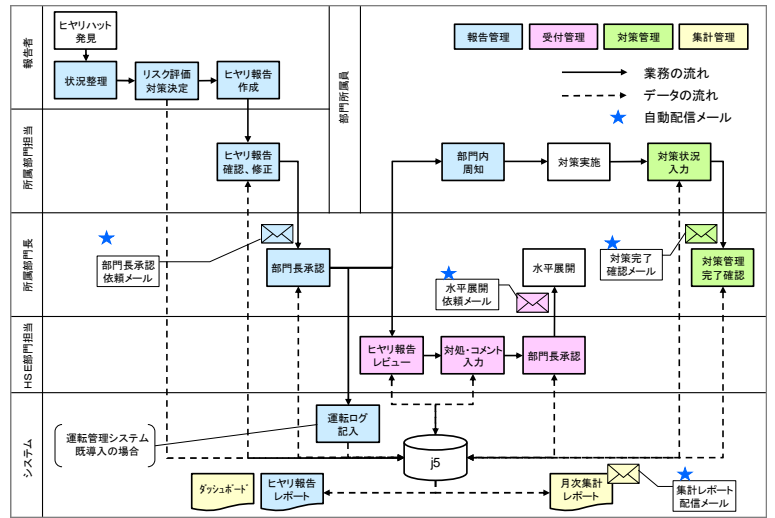
あなたの工場の ヒヤリハット活動をフルサポート

HSE & Compliance ヒヤリハットシステム

高度なパッケージ化

「ヒヤリハットシステム」は右図のヒヤリハット活動ワークフローを基準にパッケージ化されています。この標準ワークフローに従ってヒヤリハット活動を実施する場合カスタマイズ費用はかからず、最小限のコストで導入が可能です。

また、本システム導入後はヒヤリハット活動はほぼ完全に電子化され、データの集計やレポート作成も自動化されるので、これまでそれらの作業に費やされていた時間はほぼゼロとなります。

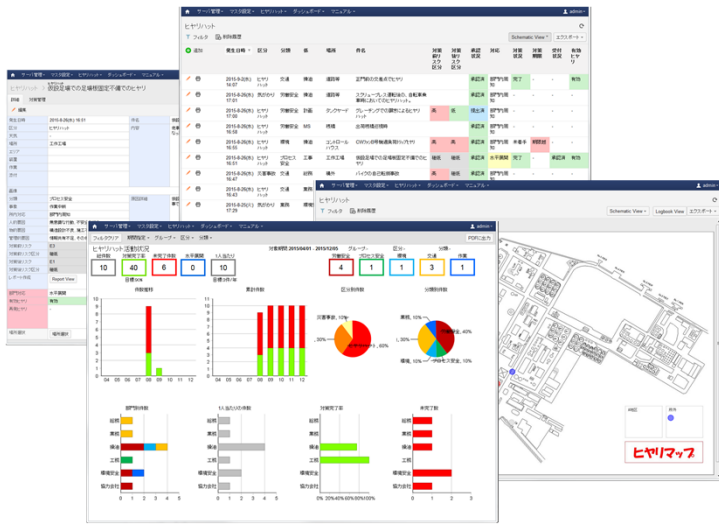


ヒヤリハット活動ワークフロー

操作性と視認性に優れたGUI

「ヒヤリハットシステム」は高い操作性と視認性で定評のある「j5運転管理システム」と共通のプラットフォーム上で開発されたパッケージであり、ほぼ同等の操作性と視認性を有しています。

左図に示しているのは、ヒヤリハットの一覧表示、詳細表示、ヒヤリマップおよび活動状況のダッシュボード表示です。j5運転管理システムは、全世界で500を超えるサイトで稼働しており、安心してご利用頂けるシステムです。



ヒヤリハットシステムの標準GUI

ヒヤリハットシステムの概要

「ヒヤリハットシステム」の概要を下表にまとめます。

<p>j5基本機能</p>	<p>データ入力・編集・閲覧・検索、ユーザ管理、権限設定 ロケーション設定 レポート出力、メール配信 ダッシュボード、業務ルール組み込み</p>
<p>アプリ機能 報告管理</p>	<p>ヒヤリ属性入力、原因・要因入力、リスク評価 画像サムネール、承認ワークフロー、ヒヤリ報告レポート ヒヤリマップ、運転ログ連携</p>
<p>アプリ機能 受付管理</p>	<p>HSE受付コメント、受付承認ワークフロー、水平展開ワークフロー、有効ヒヤリ判定、再発ヒヤリ判定、受付集計</p>
<p>アプリ機能 対策管理</p>	<p>複数対策設定・編集・実績入力、対策期限設定、対策進捗・状況監視、期限超過アラート、対策完了ワークフロー</p>
<p>アプリ機能 集計管理</p>	<p>ヒヤリKPI管理、ヒヤリダッシュボード（活動状況、データ分析）、月次集計レポート配信</p>
<p>動作環境</p>	<p>サーバ：Windows Server 2008+、DB:PostgreSQL組込 クライアント：Windows 7+、各種Webブラウザ対応</p>
<p>ライセンス</p>	<p>同時5ユーザ、同時10ユーザ、その他要相談</p>

導入を成功に導くコンサルテーション

ヒヤリハット活動を電子化しただけで、活動の活性化につながるとは限りません。「ヒヤリハットシステム」を使って活動の活性化を図るには、現状を変える“工夫”が必要です。

お客様の要望に応じて、弊社のエキスパートが「ヒヤリハットシステム」の導入前および導入後の“システム活用のためのコンサルテーション”を提供します。



株式会社 j5Japan
〒105-0004 東京都港区新橋1-7-10 汐留スペリアビル3階
☎ info@j5japan.com ☎ 050 3786 7355
www.j5japan.com